



季節の一枚 関蝉丸神社の鳥居脇にある歌碑と紅葉 (平成 27年 12月撮影)

第6号  
《平成二十七年环走》  
ニュースレター



## プレイベント「清雅哀温の響き」を開催いたしました



↑プレイベントでは、大津百町館の中庭を挟んで大広間を客席、離れを舞台として使用しました。大広間と離れのガラス戸を外し、離れの奥に金色の衝立を置いてみると…アラ不思議！とても厳かな雰囲気ステージができあがりました。

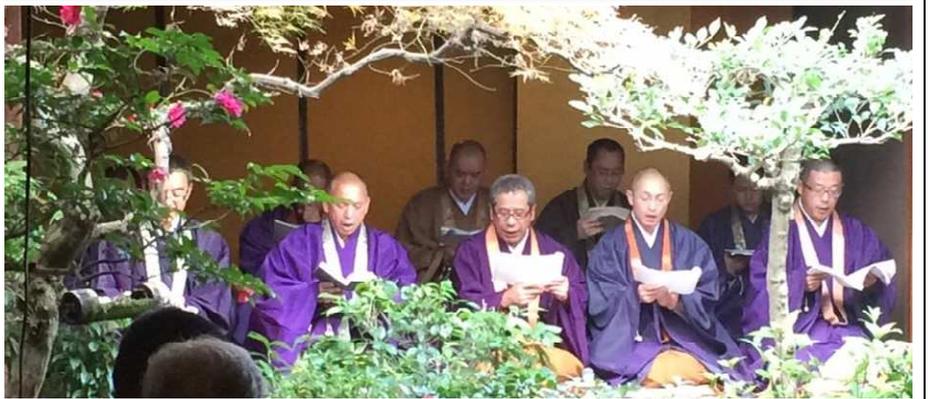
総勢 10 人の和尚様による声明は、 → まさに圧巻の一言でした。

去る 11 月 15 日 (日) の午後、大津百町館にてプレイベントを開催いたしました。

総本山三井寺 福家執事長の解説を交えつつ、天台声明 曼荼羅供 (てんだいしょうみょう まんだらく) から全 10 曲が奉唱されました。

### 声明 (しょうみょう) とは？

仏教の経文を朗唱する声楽の総称。インドに起こり、中国を経て日本に伝来した。法要儀式に応じて種々の別を生じ、また宗派によってその歌唱法が相違するが、天台声明と真言声明とがその母体となっている。声明の曲節は平曲・謡曲・浄瑠璃・浪花節(なにわぶし)・民謡などに大きな影響を与えた。 (出典：デジ



## 年の初めは、関蝉丸神社へ！！ ～歳旦祭のお知らせ～

歳旦祭と聞くとなにやら難しそうな響きですが、年の初めに平穩無事・安泰を願ってお詣りすることですので初詣と聞くと親しみやすいのではないのでしょうか。

関蝉丸神社・下社では、1月3日にとり行われます。

### 歳旦祭 (さいたんさい) とは？

元旦に、宮中および諸神社で、皇室ならびに国民の繁栄と農作物の豊作を皇祖・天神地祇に祈願する祭祀(さいし)。



関蟬丸神社・下社の見どころをご紹介 その1 ～さねかずら～

# さねかずら 実りました

名にしおはば

逢坂山のさねかずら

人に知られてくるよしも哉

三条右大臣/藤原定方

さねかずらといえば、逢坂山。といわれるほど有名であるのは、百人一首の藤原定方が詠まれたからです。

万葉集や百人一首、古代より様々な歌に詠まれてきたさねかずら。

逢坂山のふもとにある関蟬丸神社・下社。境内の「さねかずら」が今年の秋、たくさんの果実を実らせました。赤く艶やかな果実。この艶やかさが多くの歌人を魅了してきたのでしょう。

下社の境内にて、さねかずらの果実を見ながら、百人一首で三条右大臣が詠まれた思いを感じられてみてはいいかかでしょうか。



さねかずらは、関蟬丸神社・下社の境内、鳥居を通ると目の前に見える拝殿の少し手間にあります。



今年実ったさねかずら 2015.11.28 撮影

「さねかずら」とは

学名：サネカズラ 別名：ビナンカズラ  
花は7～8月頃に咲きます。  
晩秋の頃に赤い果実が実ります。

## 個人協賛 サポーター募集しています

芸能祭の趣旨と目的に賛同いただける個人の皆様方に、一口1000円で協賛金によるご協力(=サポーター)をお願いしています。お振込みか、大津百町館(大津市中央1丁目8-13)にご持参ください。

お振込みは

郵便局備え付けの「郵便振替払込取扱票」に

加入者名 関蟬丸神社芸能祭実行委員会  
口座記号番号 00900-0-235648

とご記入の上、お振り込み頂きますようお願い申し上げます

## 編集後記

関蟬丸芸能祭イベントには、多くの方にお越しいただき、本当にありがとうございました。これから、芸能祭に向けてのお知らせや、関蟬丸神社・下社の見どころをお伝えしていきます

